

齊藤 一也 ピアノリサイタル

～ヴァイオリニスト鈴木舞を迎えて～



【ピアノソロ・プログラム】

シューマン：謝肉祭 4つの音符による面白い情景 - 作品 9

Robert Schumann : Carnaval - Scène Mignonnes sur Quatre Notes - op.9

ショパン：ノクターン 変ホ長調 作品 55-2

Frédéric Chopin : Nocturne in F flat Major op.55-2

ショパン：ポロネーズ 第5番 嬰へ短調 作品 44

Frédéric Chopin : Polonaise No.5 in F flat minor op.44

【デュオ・プログラム】

エルガー：愛の挨拶 作品 12

Edward Elgar : Salut d'Amour op.12

クライスラー：愛の悲しみ、喜び

Fritz Kreisler : Liebesleid, Liebesfreud

サン＝サーンス：ソナタ 第1番 ニ短調 作品 75

Camille Saint-Saëns Violin Sonata No 1 in D minor, Op 75.

ラヴェル：ツィガーン

Maurice Ravel Tzigane

2018年9月22日(土) 開場14:30 開演15:00



KINGSWELL キングスウェルホール

HALL GARDEN RESTAURANT

チケット ¥2,500 (全席自由) イタリアンディナーコース付きチケット ¥7,500

【取扱い】 キングスウェル ☎ 0551-20-0072

東京エレクトロン 荏崎文化ホール ☎ 0551-20-1155

コラニー文化ホール ☎ 055-228-9131

内藤楽器 ☎ 055-243-8200

【お問合せ】 キングスウェル ☎ 0551-20-0072 〒400-0105 山梨県甲斐市下今井2446

Mail : kingswell@sws.nirasaki.co.jp

URL : <http://www.kingswell.co.jp>

【後援】 テレビ山梨 (株)和興製作所 荏崎自動車教習所 小淵沢自動車教習所 昭和自動車教習所

丸山会計事務所 (株)マネージメント企画 清里ハイランドホテル 荏崎本町運送株式会社 株式会社city farm

ロマンティックなピアノとドラマティックなヴァイオリンとのデュオ 目を離すことのできない、ドイツで活躍する若い二人。

齊藤 一也 (ピアノ)

1990年山梨県生まれ。4歳からヤマハ音楽教室にて、ピアノ・作曲を石丸八重子、青木進、山下葉子の各氏に師事。2002年よりヤマハピアノ演奏研究コース、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部ピアノ科にてピアノを奏はるひ氏に師事。大学卒業と同時に2011年より渡仏し、パリ国立高等音楽院ピアノ科に審査員満場一致の最高成績で入学、ピアノを Michel Dalberto, Claire-Marie Le Guay の各氏に師事。2014年に第一課程、2016年に第二修士過程を最高成績で卒業。2017年4月より、ベルリン芸術大学修士課程ピアノソリスト科にて、Björn Lehmann氏の下で研鑽を積む。

これまでに国内外数々のコンクールにて優勝入賞。2006年8月、「第4回東京音楽コンクール」ピアノ部門、最高位(第2位)。2008年11月、「第9回スペイン人作曲家ピアノ国際コンクール」(スペイン・マドリッド)第3位、及び G.B.BRAVO 賞。2009年10月、「第66回ロシアン・ティボー国際コンクール」ピアノ部門(仏・パリ)ファイナリスト、フォーレの演奏における最優秀賞 Madame Gaby Pasquier 賞。2010年8月、「第5回ヴァルトホーゾ・ド・フトゥール国際コンクール」(スイス Crans-Montana)最高位(第2位)。2010年10月、「第79回日本音楽コンクール」ピアノ部門第3位。2013年10月、「第82回日本音楽コンクール」ピアノ部門第2位、及び三宅賞、岩谷賞(聴衆賞)。2014年12月、「第8回カンピージョス国際ピアノコンクール」(スペイン・マラガ)にて第1位。2015年3月、「第61回マリア・カナルス国際音楽コンクール」(バルセロナ)第4位。また、2015年8月にはヨーロッパ屈指の難関コンクール「第18回パロマ・オシェア・サンタンデール国際ピアノコンクール」にてファイナリスト賞。2016年6月、「第7回マッサローザ国際ピアノコンクール」(伊・ルッカ)にて第1位。2017年9月、「第66回 ARD ミュンヘン国際音楽コンクール」(独・ミュンヘン)ピアノ部門にて、セミファイナリスト。2017年12月、「第22回アルトゥール・シュナーベルコンクール」にて最高位(第2位)。2018年4月にベルリン・スタインウェイハウスで行ったリサイタルが評価され、スタインウェイ賞を受賞。

コンチェルトをこれまでに、沼尻竜典、梅田俊明、広上淳一、菅我大介、高関健、増井信貴、薬袋貴、Ovidiu Balan、Didier Benetti、Pablo Gonzalez の各氏の指揮のもと、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、藝大フィルハーモニー、山梨交響楽団、フランス国立管弦楽団、Mihail Jora Bacau フィルハーモニー、スペイン放送交響楽団、ミュンヘン室内楽団などと共演。

東京や地元山梨でのソロリサイタルを始め、近年では仏パリ、ビルフランシュ、英ロンドン、西バレンシア、セゴビア、スイス、モンタナなどの音楽祭にも招かれソロリサイタルを行う。また室内楽やデュオなどのアンサンブルにも積極的に取り組んでおり、室内楽奏者としても定評がある。

2010-2012年度ヤマハ音楽振興会音楽支援制度奨学生。2013-2014年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2015-2016年度明治安田クオリティオブライフ奨学生。2018年より、スイスのフォンダシオン・クラバルテより奨学金を授与。



鈴木 舞 (ヴァイオリン)

東京藝術大学卒業、ローザンヌとザルツブルグで研鑽を積む。2007年チャイコフスキー国際コンクール(ロシア)最年少セミファイナリスト。2013年ヴァーツラフ・フムル国際コンクール(クロアチア)、オルフェウス室内楽コンクール(スイス)優勝。2016年スピヴァコフ国際コンクール(ロシア)第2位。読響、東響、ホーフ響、モラヴィアフィル、クオビオ響、ローザンヌ室内管等、内外のオーケストラと共演を重ねるほか、各地で室内楽やリサイタルに招かれている。2017年9月にキングレコードよりデビューCD「Mai favorite」をリリース。使用楽器は1683年製のニコロ・アマティ。ミュンヘン在住。
オフィシャルサイト <https://maiviolin.com/>

KINGSWELL
HALL GARDEN RESTAURANT
http://www.kingswell.co.jp
〒400-0105 山梨県甲斐市下今井 2446
Tel:0551-20-0072 Fax:0551-20-0070

中央高速道路双葉SA スマート出入り(ETC)からは車で3分
中央高速道路「甲府昭和IC」からのアクセス出口から、並崎・諏訪方面へ。
20号線を直進し、赤坂台総合公園(ドラゴンパーク)入口信号を右折。ドラゴンパークを右に見ながら直進し、突き当りを左折。
セブンイレブンが右に見える信号も直進。200mほどで KINGSWELL 入口が左側に。

